

全国一般大阪

2018年
5月8日
NO.697

全国一般大阪地方労働組合
大阪市東成区中道3-2-34
TEL 06-6977-9381
FAX 06-6977-9382

第89回大阪地方メーデー開催！ 全国一般大阪2018春闘解決促進を全体で確認！



連合大阪第89回大阪地方メーデーが5月1日、晴天のもとで大阪城公園・太陽の広場に3.2万人(府下4.5万人)が参加し開催、主催者を代表して山崎会長は「長時間労働に伴う過労死を許さない」と訴えた。

全国一般大阪は途中で会場近くの大阪城お堀横で200名の仲間の参加で春闘解決促進集会を開催した。

今年も4月9日、13日、全国一般大阪執行部を中心に職場オルグ行動を展開しました。4月9日、13日までの春闘オルグの参加執行委員は、日光労組横田、本田さん、アイエスケー労組新藤さん、大阪電子労組西村さん、サンプラザ労組池田さん、退職者会飯塚さん、本部副委員長岡村さん、書記局道脇さんと木下さんと藤原の総勢10名で春闘オルグ開始！



4日目(5単組)泉州方面のオルグは堺の委託清掃労組の46年という歴史を持たれている単組がメインとなりますが、その中で1単組、産声をあげて5年目でありながら、府労委で勝利命令・地裁で勝訴、高裁で勝訴という、素晴らしい歴史を積み重ねてきている単組です。闘争自体が素晴らしいのでなく、組合を立ち上げる事によって使用者からの、想像を絶する仕返しに、組合員一同が一致団結し、勝利を勝ち取るまで投げ出さないという、素晴らしい歴史を積み重ねておられます。その素晴らしい歴史を積み重ねるにあたり、実は、堺の委託清掃労組の単組の多くの方々が、本社前抗議行動や、その単組の執行委員会等に参加して下さり、全国一般大阪を上げてこの闘いに挑んでいるんだ！と、皆に力を与えてくれています。その中で、委託清掃労組の単組も、組合が弱体化するような攻撃を受けている単組もあります。歴史があるからこそ、使用者から受ける仕返しも、本部としてなかなか参加できないような、陰湿な攻撃も多々受けておられます。今後も、歴史ある単組が陰湿な攻撃にうまく対応できる活動を続けて行けるよう、書記局ももっと深く関わっていきたく思う1日でした。

藤原書記次長が司会・進行、主催者を代表して福島委員長は「2018春闘は大手で回答が出され、大手と中小の格差は正では健闘した闘いを展開している。働き方改革関連法では裁量労働制は除外したものの高度プロフェッショナル制度を含めて国会での可決成立を狙っている。「森友加計問題では相変わらずの忖度が働いているようであり、真相解明につなげていない」。未解決の各組合は、職場のとりくみを強め賃上げ引き出しに全力をあげよう」と呼び掛けた。連帯挨拶では府本部公サ評・石水副議長が2018春闘早期決着に向けてともにがんばろうと、力強い激励あいさつを行った。各職場からは、電子専門学校、ソニーマーカーテイング、日本工業試験所、サンビー、サンプラザ、日照労組、マルカミ物流、ダイヤケミカル、都島自動車学校支部などユニオンおさかの仲間が参加し、職場の現状と課題など春闘のとりくみ状況報告と決意を表明した。また、青年部と退職者会からもそれぞれ報告がなされた。なお、永大産業労組などは、堺ハーベストの丘の地域メーデーに参加した。

全国一般大阪は、2018春闘などのとりくみについては、執行委員会(4・17)や五役会議(5・7)のなかで、職場のとりくみの現状と課題を含め、地協、単組の連携を強化し、春闘未解決職場の5月段階での決着にむけて交渉を強化することなどを確認していく。



2日目(3単組)、経営陣により組合の見方が違うと言う事に気づかされた日でした。全国一般大阪の単組の取り組みは、不合理を是正させ、使用者との信頼関係を築き、結果、労働者にとって良い要求を勝ち取っていくというストーリーがあります。それを、逆に良く思わない経営陣の事を思っているのだからか？と思わせる発言等を耳にする日でした。会社を良くする事によって、自分たちの職場環境も良くなる、一石二鳥のしつかりとした考えを労働者が持つことを嫌がる経営者もいるんだなと・・・

5日目、本日も泉州方面の春闘オルグですが、こちらも委託清掃労組がメインとなります。昨日と同じで46年という素晴らしい歴史をお持ちなのですが、実は、堺の委託清掃労組も始まりは、想像を絶する使用者側の対応を受けています。組合を潰すための、解雇や黄犬契約。これを阻止すべく、裁判での闘いの末の勝訴という闘いがつづいて来た単組ばかりですが、それでも現在、委託清掃労組は地裁で闘っているという厳しい現状もあります。これも書記局が関わる必要性があると思う1日でした。最後に、いつも春闘オルグ後に思う事は、それぞれの会社で抱えている問題は、業種が違うだけにそれぞれ違うけれども、共通している事は、付帯要求として定年延長、人員確保の2点に集中しています。各単組で、どうやって勝ち取っていくのが課題となっております。その中、今年の執行委員の勉強会は、単組の問題に特化した、定年延長を獲得するための団交の

全国一般大阪は、2018春闘などのとりくみについては、執行委員会(4・17)や五役会議(5・7)のなかで、職場のとりくみの現状と課題を含め、地協、単組の連携を強化し、春闘未解決職場の5月段階での決着にむけて交渉を強化することなどを確認していく。



全国一般大阪の要求回答状況(5・7現在)では32組合・支部要求平均1万2286円(3.47%・27組合支部)であり、回答組合では15組合・支部3532円にとどまっております。各職場では回答引き出しに向け交渉を強化していき、各職場でのとりくみでは、人手不足問題と時間給を引き上げても募集が困難となっているなかで春闘解決促進にむけて回答引き出し・上積みにも全力をあげていく。

2日目(3単組)、経営陣により組合の見方が違うと言う事に気づかされた日でした。全国一般大阪の単組の取り組みは、不合理を是正させ、使用者との信頼関係を築き、結果、労働者にとって良い要求を勝ち取っていくというストーリーがあります。それを、逆に良く思わない経営陣の事を思っているのだからか？と思わせる発言等を耳にする日でした。会社を良くする事によって、自分たちの職場環境も良くなる、一石二鳥のしつかりとした考えを労働者が持つことを嫌がる経営者もいるんだなと・・・

5日目、本日も泉州方面の春闘オルグですが、こちらも委託清掃労組がメインとなります。昨日と同じで46年という素晴らしい歴史をお持ちなのですが、実は、堺の委託清掃労組も始まりは、想像を絶する使用者側の対応を受けています。組合を潰すための、解雇や黄犬契約。これを阻止すべく、裁判での闘いの末の勝訴という闘いがつづいて来た単組ばかりですが、それでも現在、委託清掃労組は地裁で闘っているという厳しい現状もあります。これも書記局が関わる必要性があると思う1日でした。最後に、いつも春闘オルグ後に思う事は、それぞれの会社で抱えている問題は、業種が違うだけにそれぞれ違うけれども、共通している事は、付帯要求として定年延長、人員確保の2点に集中しています。各単組で、どうやって勝ち取っていくのが課題となっております。その中、今年の執行委員の勉強会は、単組の問題に特化した、定年延長を獲得するための団交の

話の持つて行き方や、要求書の書き方等に取り組みこととなりまして。この機会に、本部執行役員に入られている単組の方は参加して頂き、組合の執行部へと勉強会を持って帰ってもらえる事を切に願います。この際、書記局への勉強会要請や団交出席要請等も話とこかな？なんて話が進むと、尚、勉強会をする意味が大きいのか、なんて思っています！今後は春闘オルグから、各単組の抱えている問題を持ち帰り、ユニオンスクール等で活かして行けたらなと思っております。以上、報告です。

9条改憲を許さない大阪大集会



5月3日、扇町公園において、「安倍9条改憲を許さない」大集会が2万人を超える労働者・市民が結集して開催された。この大阪の大集会は東京の有明で開催された6万人総がかり集会と連携して開催され、改憲NO！戦争NO！を訴える大デモンストレーションになった。全国一般大阪の仲間、30名は自治労の数百の仲間とともに集会デモに参加し改憲阻止！安倍退陣！を訴えた。

集会では、立憲民主党・尾辻かな子議員、社民党・福島瑞穂議員ら政党関係者の発言、香山リカさんの連帯挨拶、川口真由美さんのコンサート、森友学園問題、沖縄辺野古問題などのアピール等を通じて、参加者が改憲阻止、安倍退陣に向け運動に取り組み決意をかためた。デモも西梅田、中崎町、南天満と3つのコースに分かれ、右翼団体の妨害に抗して、森友・加計疑惑徹底追及！戦争法廃止！憲法改悪絶対反対！安倍政権今すぐ退陣！などのシュプレヒコールをあげた。朝鮮半島をめぐる戦争を回避する平和への動きがある一方、米朝交渉の決裂・戦争への危険性（日本の参戦）



和泉委託清掃労組

新たな仲間(エンプレス支部)が加入、4月

24日結成通知した。執行委員長(クリーンプラン) 村林 淳也 副委員長(金楽商事) 木 埜 辰也 書記長(クリーンプラン) 西尾 一 政 会計(金楽商事) 中村 政 紀 会計監査(エンプレス) 小山 学

もはらみ予断を許さない。5.3 憲法集会をふまえ、日本の平和運動を強め広げていくことが課題である。

青年部バーベキュー大会

大盛況の中で盛大に開催

4月22日、晴天の中で浜寺公園に20組合・支部の130名の組合員・家族などが参加し盛大に開催した。



青年部実行委員会は、雨のため1週間順延により参加者の減少を心配したが多くの仲間の参加のもと冷たいビールとともに、おいしい肉に舌鼓した。また子どもたち(大人も?)はピョンゴゲームなどを楽しみ、懇親・交流を図り有意義な大会となった。秋には、ボウリング大会も企画されており、さらなる交流を図り、青年部活動のますますの活性化が期待されている。こうしたとりくみへ多くの仲間の参加を要請します。



日照労働組合

第13回定期大会

定期大会を開催(4/27)し、1年間の総括、運動方針等を決定、下記の役員を選出
執行委員長 小野 雅典
副委員長 富 竜 治
書記長 加藤 正
会計 森井 康明

団体交渉・オルグ等

- 5/10(木)20時半 都島自動車学校支部団交
- 5/11(金)18時 和泉委託金楽支部団交
- 5/14(月)18時半 内藤証券労組団交
- 5/15(火)18時半 イシイ支部団交
- 5/18(金)14時 和泉委託エンプレス支部団交
- 5/18(金)18時半 マルカミ物流支部団交
- 5/21(月)14時 WAOWAO支部団交
- 5/29(火)19時 サンプラザ労組執行委員会
- 6/02(木)18時 ユニオンおおさか執行委員会
- 6/12(火)15時 和泉委託クリーンプラン支部団交

当面のスケジュール

- 《2018年5月》
- 11(金)15:00 阪南地域協議会
 - 12(土)13:00 全国一般評議会九州ブロック春闘オルグ
 - 18:00 ユニオンおおさか学習会
 - 16(水)10:00 ケイスタッフ支部(弁)打合せ
 - 18:30 第1回役員選考委員会
 - 17(木)18:30 大阪都構想問題学習会
 - 18(金)09:00 全国一般評議会四役会議
 - 13:00 全国一般評議会幹事会
 - 16:30 全国一般評議会・公共民間合同四役会議
 - 19(土)15:00 全国一般大阪第6回退職者会総会
 - 22(火)18:30 第8回執行委員会
 - 23(水)17:00 労働と人権ポータルセンター総会
 - 24~25 13:00 自治労第155回中央委員会
 - 28(月)10:00 連合大阪労働安全衛生センター総会
 - 18:30 北大阪地域協議会
 - 31(木)16:00 和泉委託市交渉
- 《2018年6月》
- 02(土)15:00 第51回中小労働運動セミナー
 - 04(月)19:00 内藤証券労組(弁)打合せ
 - 06(水)14:00 府本部執行委員会
 - 07(木)15:00 関西ブロック幹事会
 - 08(金)18:30 青年部幹事会
 - 15(金)14:00 全国一般評議会四役会議
 - 18:00 田島特別執行委員懇話会
 - 19(火)18:30 第9回執行委員会
 - 20(水)16:00 府本部第139回中央委員会
- サンスクエア堺 佐賀地方労組 全国一般大阪事務所 弁護士事務所 全国一般大阪事務所 国会会館 自治労会館 自治労会館 自治労会館 全国一般大阪事務所 全国一般大阪事務所 P L P 会館 T O C 有明 連合大阪 全国一般大阪事務所 和泉市役所 全国一般大阪事務所 弁護士事務所 P L P 会館 全国一般大阪事務所 全国一般大阪事務所 自治労会館 ホテルラングウッド 全国一般大阪事務所 P L P 会館

第2回単組代表者会議

に結集しよう!

- ①日時 2018年6月1日(金)18時30分
- ②場所 全国一般大阪事務所
- ③内容 1) 2018春闘中間総括 2) 夏季闘争の具体化

第12期ユニオンスクール

に多くの参加し学習を深めよう!

- 「第4回」労使紛争の解決方法
- ①日時 2018年6月13日(水)18時30分
 - ②場所 全国一般大阪事務所
- 「第5回」日本労働運動の歴史
- ①日時 2018年7月11日(水)18時30分
 - ②場所 全国一般大阪事務所

地裁・労働員会日程

- ◇サンプラザ労組
 - ・39号申立(定年継続雇用) 2016/7/28
 - ・39号最終陳述書提出 2018/2/14
 - ・12号勝利命令 2017/12/13
 - ・12号行訴和解不調(3/16) 口頭弁論へ(5/10)
 - ・不払い地裁弁論和解合意 2018/3/16
- ◇金岡興業労組
 - ・地位確認訴訟提訴(堺支部) 2017/3/3
 - ・第7回弁論 2018/5/7 (次回6/12)
- ◇ケイスタッフ支部
 - ・尼崎支部地位保全仮処分申請 2015/3/12
 - ・地位保全本訴提訴 2015/3/13
 - ・敗訴判決 2017/7/4
 - ・高裁第控訴審和解 2018/4/16 (次回5/21・11時)